

いきいき! マイタウン



大安駅のサザンカ (大安町大井田)

まちで起こった出来事や
気になるあの人を紹介します。

年末の風物詩を体験

餅つき体験

12月12日(水)、ふじわら保育園で餅つきが行われ、年長組の34人が体験しました。最近、地域や自宅で餅つきをすることも少なくなり、昔ながらの風物詩を知ってもらいたいと毎年行われています。大人用のきねを2人で持ち上げ、「よいしょ!」のかけ声に合わせて、力いっぱい振り下ろしていました。園児は「けっこう軽かった」「楽しかった」と思いの感想を話していました。

園児がついた餅は、穀物の豊作を願って作られる花もちにしました。食紅を使って紅白に色付けし、一つ一つ丁寧に枝に飾りつけました。花もちは、1年間保育園に飾られるということです。

また、この日は給食のメニューにも餅が入っていて、味わいも楽しめました。



1. 硬くなる前に急いで飾りつけ 2. 元気いっぱいつきました 3. 聖宝寺の住職と地域おこし協力隊の和田伸広さんがお手伝い

夢を後輩に託して

アビリンピックで銀賞 宮本玲奈さん

デンソー大安製作所の宮本玲奈さんが、11月2日(金)～5日(月)に、沖縄県で行われた第38回全国障がい者技能競技大会(アビリンピック)の電子機器組立種目で銀賞を獲得し、市長に報告しました。

もともと手先が器用だという宮本さん。自主練習を含め5カ月の準備期間を経て大会に臨みました。本番は制限時間4時間でバラバラの部品を組み立てるため、時間配が大変だったそうです。

「金賞なら世界大会に進めましたが、この大会には1度しか出られません。今後は後輩を指導し、金賞を取ってもらい私の代わりに世界大会に行ってもらいたいです」と目標を語りました。



本番で組み立てた機器について説明する宮本さん

東海地区予選会で1位

いな総レスリング部男子 全国へ



監督、教頭、選手ら、市長(左から)

11月16日(金)～18日(日)、いなべ総合学園高等学校レスリング部が風間杯第62回全国高等学校選抜レスリング大会の東海地区予選会に出場。学校対抗戦で男子が優勝し、個人対抗戦でも7人が入賞。3月27日(水)～29日(金)に行われる全国大会の出場を前に、市長を訪問しました。

51kg級で優勝した古瀬稜さん(1年)は「予選会では攻めることができませんでした。全国では攻めて入賞したいです」と抱負を語りました。

地域の安全を守り35年

秋の叙勲 伊藤常昭さん

秋の叙勲で北勢町北中津原在住の伊藤常昭さんが、瑞宝単光章を受賞されました。

伊藤さんは平成25年まで35年間、消防団員として活動し、いなべ市合併後は副団長として市の消防団の中心的な役割を担いました。いかに団員が無駄なく動けるか態勢を作ることが重要だったと振り返ります。

「続けられたのは団員の皆さんがいたからこそ。団員同士の関係がよく、一人の人間としてプラスになりました」と思い出を語っていました。



伊藤常昭さん

いなべに全国の山女子が大集合!

日本のまんなか♥いなべ山女子フェスタ

11月3日(土)、4日(日)、青川峡キャンプパークで「第4回日本のまんなか♥いなべ山女子フェスタ」が開催されました。アウトドアや登山に挑戦したい女性を対象に、いなべの自然や山の魅力を感じながら、山仲間になるきっかけをつくるイベントです。60人が参加し、県内をはじめ、関東や関西など遠方から訪れる人もいました。

悪天候で登山は中止となりましたが、宇賀溪砂山へのハイキングや、会場でのたき火講座、シャボン玉講座などのワークショップが行われ、雨ならではのアウトドアの楽しみ方を体験しました。

また、1日目の夕食には、市が今年開設したジビエ工房から仕入れたジビエ(シカ肉)を使ったオープンサンドなど、いなべ産品を豊富に使った料理やスイーツが振る舞われ、おいしい食事に囲まれながら参加者同士で交流を深めることができました。



1. みんなで記念撮影 2. シャボン玉ワークショップ 3. おいしいジビエ料理の振る舞い!